

# 緑陰通信

News from the shade of trees

## 目次

- 巻頭言 ..... P1
- 120周年記念事業について ..... P2
- 県立図書館トピックス ..... P3
- 展示・講座のご案内 ..... P4

※緑陰通信は県立図書館のホームページ (<https://www2.lib.pref.miyazaki.lg.jp/>) からご覧いただけます。

## 巻頭言 ● 宮崎県立図書館名誉館長及び館長より



### 「県立図書館120周年を迎えて」

宮崎県立図書館名誉館長 伊藤 一彦

宮崎県立図書館が創立されたのは、明治35（1902）年です。日露戦争が起こる2年前で、全国の都道府県立図書館では3番目の早さでした。場所は今の県庁本館の前です。以後、県民の知の拠点として、文化活動の中心として大きな役割を果たし、県民にも親しまれてきました。とくに第2次大戦後の中村地平館長は新たな事業をつぎつぎに展開し、今日の図書館活動の基礎をつくりました。

昭和63（1988）年に現在の総合文化公園に新館がオープンし、多くの県民が来館していることは皆さん御存知のとおりです。「日本一の読書県」の実現に役立つよう図書館のスタッフも精力的に仕事に取り組んでいます。郷土資料の収集と研究は県立図書館の大きな役割ですが、昨年宮日出版文化賞を受賞した『宮崎文学の旅』上下二巻は県内の有識者の協力を得て図書館が中心になり刊行した労作です。宮崎県の歴史と文学を知る恰好の本として、図書館で手に取っていただければ幸いです。

県民の皆様の御来館を心よりお待ちしております。



### 「県立図書館創立120周年にあたって」

宮崎県立図書館長 小川 雅彦

このたび、第55代館長に就任しました。明治35年の創立から120年目となる節目の年に伝統ある当館館長への着任は、改めて身の引き締まる思いであります。

本年度120周年記念企画として、新たなデザインの貸出利用券の発行や「秋の読書週間」における特別講演等を予定しており、皆様に愛され続ける図書館であるよう職員一同協力して運営に努めて参りたいと存じます。

また、学校・大学図書館や市町村立図書館等との連携をさらに進めながら、「知の共有・創造」の場づくりに励むとともに、「読書県」宮崎を目指していきたいと考えております。

最後にコロナ禍における三度目の夏を迎え、失われた時を嘆いている方々へ、本来の意味と少し違いますが「晴耕雨読」という言葉を贈りたいと思います。明けない夜はなく、コロナという長雨も止む時が必ず来ます。できないことは潔く諦め、今ある状況で楽しめることを見つける。おうち時間が増えている中、雨の日に家で静かに本を読み、心穏やかに過ごせる「何か」を見つけ、コロナ禍で失われた多くの体験の代わりに、人生における新たな糧としていただければと願っています。

図書館で「本」たちとともに皆様をお待ちしております。

# 宮崎県立図書館 創立120周年



宮崎県立図書館は1902（明治35）年5月28日、京都府、秋田県に続く3番目に都道府県立図書館として開館した図書館であり、今年5月にちょうど創立120周年を迎えました。

そこで、今年度は下記のような催しを実施・計画しています。これから実施するものについてはぜひ御参加ください。

● 実施済      ● 実施予定

- 4/5（火）～5/8（日） 閲覧室入口特設展示「県立図書館設置120年の歴史」
- 4/27（水）～6/24（金） 「図書館」「本」をテーマとした県民短歌募集  
※10月に伊藤一彦名誉館長による選歌、講評を展示
- 4/19（火）～5/8（日） 「こどもの読書週間」関連行事  
（英語のおはなし会・絵本ワークショップ・SDGs展示・ブックピクニックほか）
- 4/30（土） 映画「ニューヨーク公共図書館 エクス・リブリス」上映
- 6/28（火）～7/18（月・祝） 『陸・海・空』交通企画展」（総合交通課との共催）
- 7/3（日） ドキュメンタリー映画「塩月桃甫」上映（小松孝英監督ミニ講演付）  
7/3（日）～10月 当館第23代館長中村地平と塩月桃甫との関わりについて高校生による探究学習
- 7月～9月 県立図書館蔵書のおすすめ本ポップ県民募集
- 新デザインによる貸出利用券発行（秋の読書週間頃を予定）



中央のマークは、中村地平が第23代館長の時代に塩月桃甫氏が考案したデザインがもとになっています。このマークは現在の県立図書館の旗に用いられているものです。（中央の本の形とmとlの部分）

- 10/18（火）～11/6（日） 「秋の読書週間」関連行事
  - ・「県民短歌」の応募作品や図書館の歴史を含む企画展示
  - ・尾崎真理子氏（早稲田大学教授・県文化賞受賞者）による特別講演（10/29）
  - ・旧館の映像を含む16ミリフィルム上映（11/6）ほか

イベント情報は県立図書館FBをチェック！



# 県立図書館 トピックス

## 第64回こどもの読書週間

### 読書週間展示

4月23日は「子ども読書の日」です。この日を含む4月23日から5月12日までを「こどもの読書週間」とし、毎年全国各地で様々なイベントが行われています。

県立図書館の1階ギャラリーでは「SDGs～今、わたしたちにできること～」をメインテーマとして、SDGsの17の目標のうち、子どもたちでも取り組みやすい目標12～15「自然と共存して地球の環境を守ること」について、パネル展示と関連図書の紹介を行いました。

その他、読み聞かせボランティア団体の紹介、布の絵本の展示、昨年度の児童図書室の絵本貸出ベスト10の紹介なども行いました。ちなみに、ベスト1は一昨年に引き続き、A・トルストイの『おおきなかぶ』でした。

また、特別おはなし会では「英語で絵本を楽しもう」と題して、『はらぺこあおむし』などの読み聞かせや手あそび歌を、音楽に合わせて英語で行いました。

ワークショップでは、絵本に使われるフロッタージュやコラージュなどの技法をヒントに、様々な素材を組み合わせて、親子でアート作品制作に取り組みました。



## 名誉館長おすすめの本

『神話の源流をたどる』  
上野誠・大館真晴／編  
KADOKAWA 2022年

『記紀神話と日向』



サブタイトルに「記紀神話と日向」とあるように、古代日本と日向の神話・歴史・文化を知るための最良の本と言える。宮崎県では「記紀編さん1300年記念事業」を行ってきたが、その講座・講演の集大成である。  
最高の執筆者が揃っている。

『パラレル百景』  
笹公人／著・文  
北村みなみ／イラスト  
トゥーヴァージンズ 2022年

『パラレル百景』



いま、若い人を中心に短歌が人気だが、著者の笹さんの活躍が大きい。現在、「NHK短歌」の選者であり、また「牧水・短歌甲子園」の審査員でもある。この本は笹さんのファンタジックで、それでいてリアルな歌を、美しく豊かなイラストと組み合わせたユニークな本。短歌に関心のない人も引きつける。

『小川洋子のつくり方』  
田畑書店編集部／編  
田畑書店 2021年

『小川洋子のつくり方』



日本、いや世界を代表する作家である小川洋子を知る充実したガイドブックである。小川洋子ファンには見逃せない一冊であると同時に、これから小川洋子を読む人にはよき入門書である。



# 展示・講座のご案内

## 古文書講座 「近世文書に親しむ」

今年度は全4回の講座となります。1・2回は「じゅんけんし巡見使」を、3回から4回は「佐土原藩嶋津家日記の中より」をテーマとして、「佐土原藩嶋津家日記」を解説していきます。

(第1回の講座は6月4日(土)に終了しました。)

第1回・2回 6/4(土) 7/2(土)

じゅんけんし  
「巡見使」 那賀 教史氏

第3回・4回 10/1(土) 11/5(土)

「佐土原藩嶋津家日記の中より」  
中元 暢一氏

会場▶2階研修ホール(第2回のみ視聴覚室)  
定員▶先着30名  
時間▶13:30~15:00

## 宮崎県文化講座

様々な分野で活躍されている方を講師として招き、講演を行います。

第1回 7/16(土)

「宮崎 酒と魚の文化地理学」  
宮崎大学教授 中村 周作氏

第2回 8/20(土)

「好きな場所で、  
好きなことをして生きていく」  
ソルクリエイターズ代表 坂口 潤成氏

第3回 9/10(土)

「短歌県みやざき」  
宮崎大学教授 中村 佳文氏

会場▶2階研修ホール  
定員▶先着40名  
時間▶13:30~15:30

## 展示

「若山牧水～牧水と旅～」 9月17日(土)～10月16日(日)

「中近世の日向国」 11月1日(火)～12月4日(日)

「宮崎の漁業」 1月14日(土)～3月12日(日)

2階特別展示室  
(開室 9:00～17:00)



宮崎県立図書館  
創立 120 周年



県立図書館の資料の購入には、宝くじの収益金の一部が使われています。  
宮崎県

### ご利用案内

開館時間 ■一般閲覧室：9:00～19:00  
■児童図書室：9:00～17:00  
休館日 ■毎週月曜日(祝日の場合翌日)  
年末年始：12/29～1/4  
特別整理期間：1/30～2/9

### 編集・発行

#### ●宮崎県立図書館

所在地 ■〒880-0031 宮崎市船塚3丁目210番地1  
TEL ■0985-29-2911 (総務・企画課)  
FAX ■0985-29-2491 (総務・企画課)  
HPアドレス ■<https://www2.lib.pref.miyazaki.lg.jp/>

